

Uターンした真珠養殖の後継者

対馬真珠養殖漁業協同組合 犬束謙志さん 24歳

漁業暦 1年半

国境の島対馬で真珠養殖に従事しています。

犬束さんが従事している真珠養殖場がある美津島町濃部は、真珠養殖が盛んな地域です。アコヤ貝を育てながら、数年間かけて美しい真珠を生産しています。真珠養殖の勤務時間は朝6時から16時半までであり、自由時間を十分に確保することができます。

高校卒業後、大学進学のために一度島を出ており、22歳のときに跡を継ぐためにUターンしています。幼い頃から、父親の背中をみて育ち、真珠養殖業の跡継ぎになることを決意、その後、漁業就業実践研修の従事者育成コースを1年間受講しています。跡継ぎとして、日々頑張っているようです。

休日は家族と出掛けたり、週3回高校にテニスの指導、さらには気が合う友人と食事に出席することも度々あるそうです。

また、対馬の漁師は横の繋がりが強く、いろんなことを先輩から教わることで、島外から来られた方も安心して働くことができるそうです。



経歴

18歳

高校卒業後、
島外に進学

高校卒業後は、熊本県で大学に進学。

22歳

真珠養殖業の後継者として対馬にUターン。

漁業就業実践研修を受講し、技術を習得。

犬束さんのある一日（真珠養殖）

業務時間

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

休憩

休憩

休憩

作業開始



挿核作業

春から夏にかけて
核を母貝に挿入。
※季節で作業内容が異なります。



貝掃除

貝に付着した藻や
フジツボを除去。



		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
真珠養殖	貝掃除												
	挿核												
	珠出し												
	真珠選別												

漁業以外の活動の様子

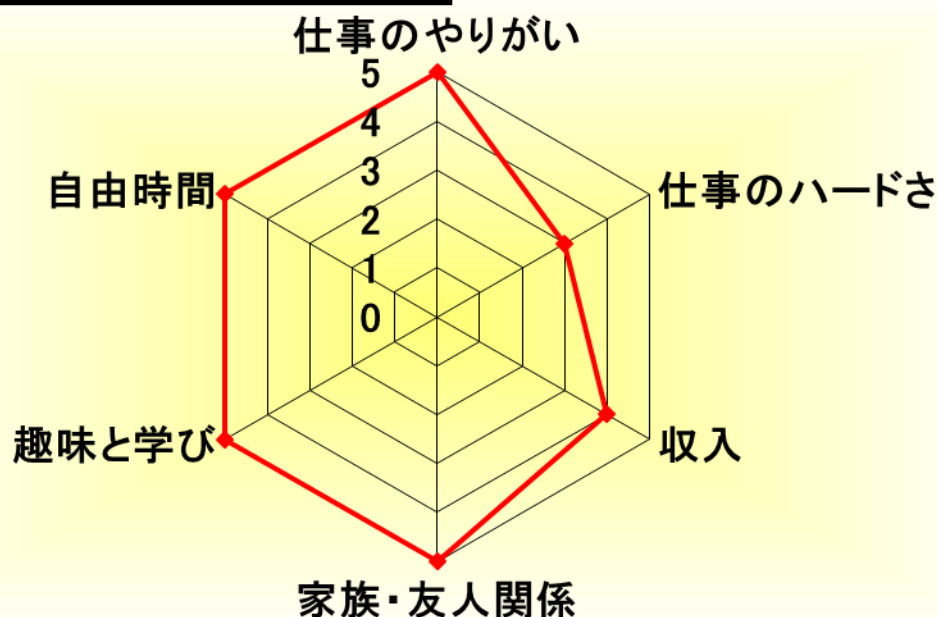


水産教室

地元の高校生に真珠養殖の話や挿核方法を教えています。



犬束さんの本音チャート



これから漁業に就きたい人へ

真珠養殖の家に生まれ育ちました。父親の背中を見て育ち、22歳のときに後継者として対馬にUターンしました。夏に合羽を着て作業をするのは暑くてつらいですが、とてもやりがいのある仕事です。

私の挿核数は600-650個/日ですが、ベテランの方は700-1000個/日の挿核を行います。何事にも継続しやり続ける力はとても大切だと思います。

真珠養殖は本人の覚悟次第ではやりがいのある仕事です。養殖業に就きたい方は離島で就業の検討を！